

2012年度

京都大学研究資源アーカイブ 公募のご案内

公募期間 2012年5月21日(月)～9月21日(金)

こんな資料をお持ちですか？

研究室の
古い記録写真



退職された
先生の
講演映像



家族の遺した
研究ノート



京都大学のこれまでの研究教育活動を記録し、これから活動に役立てるため、教職員・関係者のみなさまがお持ちの資料を募集しています。次のような資料をお持ちの方は、ぜひご連絡ください。
写真・映像・録音資料／フィールドノート・研究日誌・データシート／原稿・図面など

現在、こんな研究資源が収蔵されています

「京都帝国大学文学部考古学教室ガラス乾板写真：石舞台古墳発掘, 1933-1935」

・ 調査発掘や出土遺物、図面、参考文献の写真など

「東方文化研究所調査映画フィルム：雲岡石窟, 1938」

・ 調査や研究の映像資料

「京都大学カラコラム・ヒンズークシ学術探検隊地質班関係資料, 1955-1956」

・ フィールドワークの写真資料、フィールドノート、ルートマップなど

「宮本正太郎資料：火星スケッチ, 1955-1976」

・ 観測のスケッチや書類など

対象資料は、アーカイブシステムに登録された後、公開されます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。<http://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/>

知の資源で未来をつくる

京都大学研究資源アーカイブ

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学総合博物館内

E-MAIL : kurra-info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

TEL : 075-753-3272 FAX : 075-753-3277

まずは
お問い合わせを

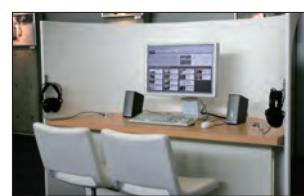


京都大学研究資源アーカイブの研究資源化プロジェクトを募集します

京都大学研究資源アーカイブは、京都大学における教育研究の過程で収集・作成された、さまざまな資料を保存し、今後の教育研究に活用していくための活動です。京都大学の知を体系的に保存することをめざし、2012年度からは公募で採択されたアーカイブプロジェクトを実施しています。



京都大学デジタルアーカイブシステムへの収録



映像ステーションでの公開

公募への申請方法

公募への申請には、事前の調査が必要です。

1. 「調査依頼書」を、京都大学研究資源アーカイブ web ページからダウンロード

京都大学研究資源アーカイブ web ページ(広報・資料) <http://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/info/>

2. 「調査依頼書」へ必要事項を記入し、電子メールで提出

電子メール宛先：kurra-info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

3. 担当者との相談

折り返し、担当者から連絡させていただきます。

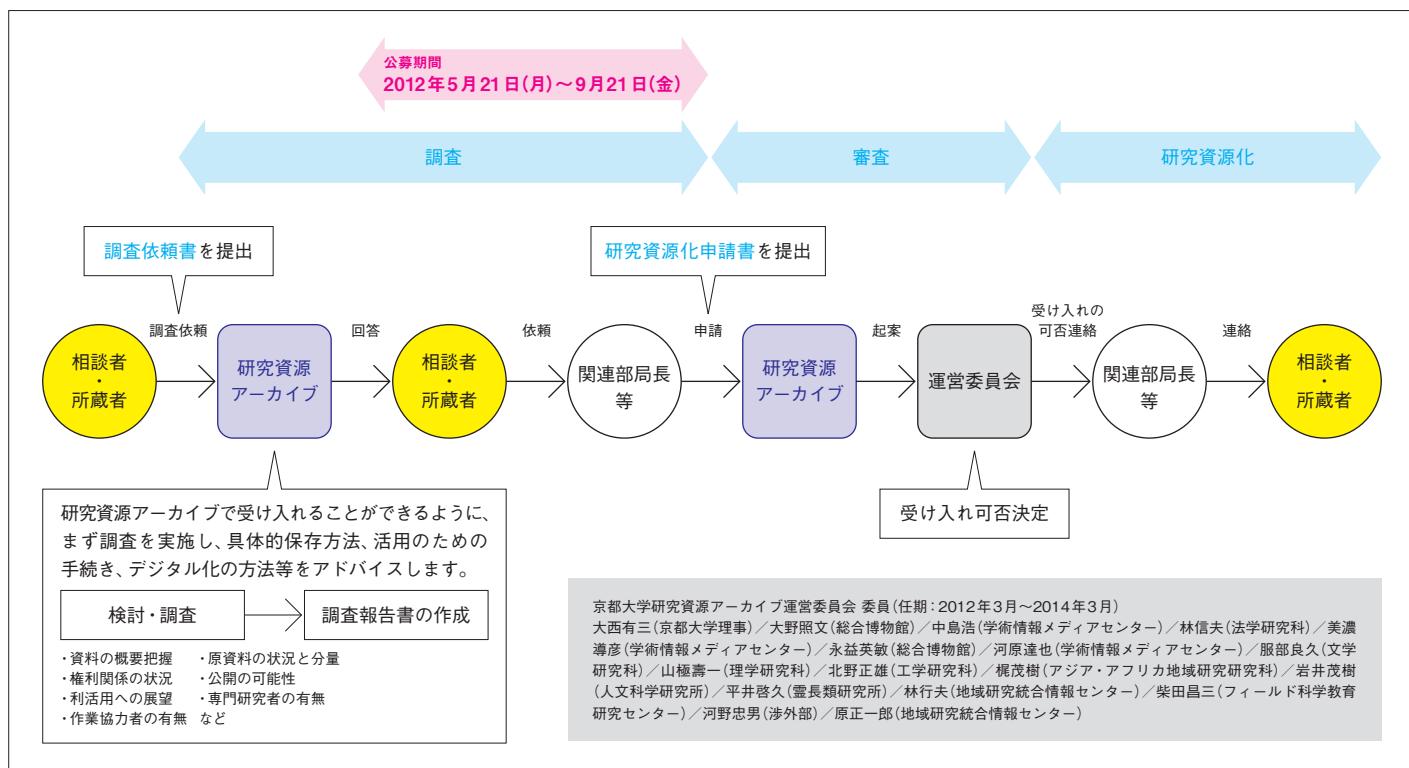
メールや電話、対面などで申請に必要な項目について確認させていただきます。

4. 「研究資源化申請書」を作成

関連部局長等と相談の上、研究資源アーカイブ担当者との相談内容や調査報告書をもとに作成してください。

お持ちの資料について、どんな資料か、どのように保存したいか、どのように今後の京都大学の教育研究で活用してもらいたいか等の情報をご提供ください。

5. 関連部局長等が「研究資源化申請書」を提出



注意事項

- なるべく事前に、関連部局等とご相談ください。
※今は存在しない部局等で、現在どの部局等に相談すればよいかわからない場合、「調査依頼書」の記入欄へ当時の部局等を記してください。
- 所有権・著作権に問題のある資料は、受け付けをお断りする場合があります。
- ご応募された「研究資源化申請書」は、京都大学研究資源アーカイブ運営委員会で受け入れの可否を審査します。
受け入れ決定後は、「研究資源化申請書」の計画にもとづき、アーカイブ資料として整理・登録・メタデータ作成等の作業を進めていただきます。
- 対象の資料について、誰がいつどこで作成したか、とくにその専門分野にとってどんな魅力・価値があるか等の解説の付与について、ご協力をお願いします。